

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) リンテックス株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒712-8006 岡山県倉敷市連島町鶴新田2670番地
----	---------------------------	----	--

本票作成	部署名：生産技術Gr
------	------------

主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業
-------	-------	----	----------------

事業の概要	当社は、自動車用車輪・農業機械用車輪・産業車輛用車輪の生産を行っており、製造拠点は、岡山工場と群馬工場の2カ所及び営業本部が東京にある。
-------	--

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社・岡山工場	岡山県倉敷市連島町鶴新田2670番地

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	9,460 t CO ₂	8,630 t CO ₂	9,006 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	本社・岡山工場	8,630 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 22 年度	～	平成 26 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(26)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 8.0 %	4.8 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26)年度	目標年度
		1.880 kg CO ₂ /(千個)	2.031 kgCO ₂ /(千個)	1.790 kgCO ₂ /(千個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

今年度も予算数量に対して、受注数量の減少と各生産ラインの稼働率の低下（突発故障の増加・金型トラブルの増加・工場移管品の増加による製品トラブル、設備トラブルの増加）による要因が影響している。

【推進体制】

環境マネジメントプログラムにおいて、電気・燃料の削減を目標に改善活動を推進した。又コスト1%削減活動における改善活動の推進をした。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社・岡山工場	<p>(平成26年度実施分)</p> <p>1. 昼夜勤の昼休憩時間帯、定時後のライン停止における冷却水ポンプの停止による電力使用量の削減を実施。(44477KW/h 原油換算11KL)。</p> <p>2. 大型車輪製造ラインの撤去による電気使用量の削減を実施。(35024KW/h 原油換算9KL)</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>1. 1. 昼夜勤の昼休憩時間帯、定時後のライン停止における冷却水ポンプの停止による電力使用量の削減を実施。(44477KW/h 原油換算11KL)。</p> <p>2. コンプレッサー更新 1台(12000KW/h 原油換算3KL)。</p> <p>3. エアー洩れ対策によるコンプレッサー負荷低減(12000KW/h 原油換算3KL)</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

夏季期間中(7月~9月)の3ヶ月間、電力会社とピーク時間調整計約を結び、昼休憩時間帯の変更による(13時~14時)電力量の削減に取り組んだ。